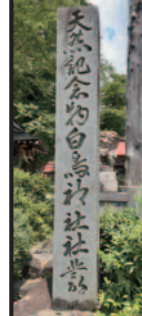


# 宮の森



発行元・白鳥神社総代会

## 大銀杏・乳こぶ



白鳥神社境内に大銀杏がある。銀杏は3億年前から地球に存在するらしい。今日迄絶えないのだから、その生命力は凄く思っている。

銀杏は燃えにくい木である。水分を豊富に含んでいることと樹皮が厚

いかららしい。そのため防火用に植えられている。大きく成る事もあり、神社やお寺の境内や学校に多く植えられている。

白鳥神社境内には雄雌一本の銀杏が仲良く並んでいる。オスは大きく、メスはその1/4位の大きさ。夫婦としてはアンバランスだ。それでも秋になると、交配するのかギンナンの実を沢山つける。その実が落ちる頃、周りは黄金色の絨毯となり圧巻だ。近所の人達がその実を拾いに來られる。オスの方は直径が130cm程あり、それから推定すると樹齢330年位かと思われる。

明治の白鳥大火は今から115年前だから、この銀杏はその猛火にも耐えている。

雄の大銀杏に乳房が3個ある。乳房ができるのは樹齢数百年以上の古木だと言われる。乳房の形成は雄木に多いと言われるから不思議だ。

(1) 銀杏は信仰の樹でもあったようだ。戦前、戦中、戦後の

食糧難の時代、栄養失調で母親の乳は出ない人が多かった。今の様に、代用の人工乳の無い時代では、このチチは藁にもすがり気持であったろう。母乳がよく出る様に、或いは安産などに効能があると言われる、信仰の対象にもなった。チチを削って煎じて飲んだり、ご飯に混ぜて食べる、又チチを撫でたり、拜んで祈願する。名前を書いた紙などを木に結わえる等の事が全国であった様です。

この乳こぶは一体何者なのだろう？

乳こぶの中は根と違って柔らかい細胞で出来ていて、でんぷん質を多く含んでいるとか。茎の変形でもあり、根だと言う人もある。中に粒状のものがあつたり、ゼリー状の液体もあるらしい。だが正直言って何者なのか？正体は未だ不明との事。故に信仰が高まるようでもある。

こんな狂歌もあります。

桃栗3年、柿8年、柚の大馬鹿18年、銀杏の気違い30年、妻の不作は60年、豊かに実るまでには、それなりに時間がかかる様でもあります。生命力豊かな樹です。神社に來られた時は、是非、この樹も参拝してください。胸が豊かになるかもしれません。

## 白鳥神社の十六人

今年のNHK大河ドラマは、鎌倉殿の13人、頼朝亡き後を、その家来13人の合議制でやるうとした。

こちらは、総代16人衆のお話。白鳥神社の護持運営は総代衆が担っている。白鳥区内16組から選ばれた人達。任期は普通2年である。役員は3年です。

総代の仕事は様々。各神事の準備、参拜、片付けが主。メインはお正月と秋祭り。

秋祭りは、神事と太神楽奉納。これに係る様々な事を裏方として勤める。それは9月の一ヶ月間に及ぶ。

今一つは、お正月初詣の接待である。12月に入り、その為の準備。12月31日に最後の準備を終えて徹夜体制に入る。境内では篝火を徹夜で焚き続ける役。

それは元旦の夕方まで続く。本殿横のテント内ではお神酒を振舞う役。これも徹夜から元旦の夕方まで続く。

この野外での接待は過酷でもある。寒さとの戦い、睡魔

との戦いである。でも、参拝者、総ての人と新年の挨拶が交わされる。普通では経験の出来ない事である。

社務所内では、縁起物の販売。

縁側の戸は開け放たれ、寒気は否応なく入ってくる。

篝火の所よりも寒さを感じる時がある。

別棟ではおみくじの頒布があります。

多くの参拝者が列をなして待たれる。今年一年の運勢を占う、貴重な時と場所。皆さんが一喜一憂される様は楽しくもある。その結果は神のみぞ知る！

拝殿、本殿の屋根雪が落ちないかの心配。足元の参道が凍れば、融雪剤の心配。様々な配慮を

しての おもてな。し！16人衆の動きが一つになる！

無報酬の奉仕に、今年一年の幸多からんことを祈る。



## サルスベリ

白鳥神社の拝殿横に立っている。高さ約5m余のさるすべり。直径約45cm、外周140cm。推定すると樹齢200年位の木であろう。夏に赤い花が境内を彩る。今迄、手入れ等しなくても元氣良かった。ところが、一昨年夏、あまり花が咲かなかつた。弱って來たのかと思ひ、周囲に施肥。そしてこの12月31日、雪が30cmほど積もつた。その雪で、

(2) 大きな枝が折れた。今回は、湿った重い雪だった。

さるすべりの名の由来はサルも滑る程木肌が滑らかと言う所からだ。ところが、この雪は滑らなかつた。

今迄、折れた事は一度もなかつた。材質は硬くて、重くて、丈夫な木と言われる。硬い木は柔軟性がない。

古木になり、更に柔軟性は衰えたか？

この地方は、一晩に70〜80cmの雪は降る事がある。

それにも耐えてきたのだが……老いたのか？何の手入れもしない事が、樹の勢いを落としたのか？高さ3m位の位置にある、太さ15cm程の枝が折れた。

早速、手当をした。さるすべりの木の知識がある訳ではないが枝を持ち上げて、元の位置に戻して、折れた力所を縛った。その際、接着の役目をする薬品を塗布。

全くの素人藪医者 of 荒療治だ。骨接ぎの要領である。

枝の支えは、そのままにして残した。この木の周りには人に踏まれない様に柵をしよう。こんな話をしていた矢先であつた。境内では貴重な



一本のさるすべりである。花が長く咲くことから、百日紅の別名もある。夏場、我が神社の紅一点でもある。総代は庭師の仕事もやらねばならん。

### 歳旦祭

一月元旦午前九時に拜殿で歳旦祭。自治会役員と総代六人に宮司、社守で極寒のなか催行。歳旦祭は神様への年始挨拶である。本来は一般参賀の皆様も一緒に参拝いた



けるといいのですが、如何せん寒い中での直立不動神事です。来年はその気でお出かけください。寅年は経済が大きく動く年だと言われます。景気の上昇とコロナの終息を念じながら閉式としました。

### 祈年祭・初午祭

祈年祭、初午祭は共に、その年の五穀豊穡を祈願する祭典神事です。秋の豊年感謝をする新嘗祭とは対をなすものであります。今年もコロナ禍で参拝者の縮小を余儀なくされました。そして世相はロシアのウクライナへの理不尽な侵攻により、世界戦争をも視野に入れんとする危機をはらんでおります。約八十年程前、日本は無謀な戦争に突入して、その結果、塗炭の苦しみを経験してきました。三百万余の尊き命をなくしております。かかる歴史の経験者である我々は、今、傍観者で良いのでしょうか？では何ができるのでしょうか？ 本殿賽銭箱に「ウクライナに愛を！」と言つ一枚のシールを貼りました。

掲示板にも貼りました。ささやかでもいい、祈りとアクションをおこすべきかと。日本の平和に感謝し、併せて世界平和を強く念じましょう、と挨拶して神事を閉じました。



### 今年の総代会陣容

この二月で左記、八名の総代さんが交代されました。

高橋昌樹様、小林宏樹様、室谷正紀様、正者芳貴様、榎本一幸様、内ヶ島朗様、野崎英夫様、二島敏治様、長きに渡り、白鳥神社に對しまして、篤いご支援、ご協力、誠に有難うございました。四月からは左記の陣容で護持運営に当たります。変わらぬご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。(赤字は新任です)

- 一〇号組……………原 重樹
- 一〇号組……………廣瀬康弘
- 二〇号組……………古家孝一
- 四〇号組……………久野博通

- 五号組……………日置紀寛
- 六号組……………曾我雄介
- 七号組……………野々村薫
- 八号組……………寺田一晴
- 九号組……………足立好教
- 十号組……………神谷忠礼
- 十一号組……………上村公男
- 十一号組……………二輪規裕
- 十二号組……………白石治美
- 十四号組……………長屋 誠
- 十八号組……………木下好弘
- 十九号組……………高橋元之
- 宮司・瀬上孝男、社守・曾我幸男、補佐・正者憲次
- 総代長・古屋孝一、副・足立好教、副・二輪規裕
- 監査役・瀬上博通、北条弘三、相談役・瀬本重瀨

### 御寄進・ご奉仕

- 一、お札造り……………川崎 弘 様
- 一、門松作り……………北条弘三・瀬上博通 様
- 一、社務所屋根清掃……………正者憲次・曾我幸男 様
- 一、拜殿提灯傘作り、本殿花器修理……………足立好教 様
- 一、手水場コロナ対策……………足立好教 様
- 一、重機による除雪作業……………曾我工務店 様
- 一、重機による除雪作業……………正者憲次 様
- 一、手水場の排水整備……………川崎 弘・正者憲次 様
- 心温かいご寄進、ご奉仕、誠に有難うございます。

### 令和四年一月からの主な行事予定

- 4/1……………宮の森28号発行
- 4/3……………防火祈願祭〜秋葉神社
- 4/10……………初宮神事・新旧総代歓送迎会
- 4/10……………宮掃除・井普請
- 5/3……………稻荷神社例祭神事
- 6/2……………自治会・総代会二夜会議
- 6/26……………宮掃除
- 7/17……………境内・秋葉神社草刈り清掃
- 7/20……………秋の例祭打合せ会議〜神楽幹部・総代三役
- 7/24……………初宮神事

### 御朱印受付

ご希望の方は0575-8214387・瀬上まで (文責・瀬木)